

図書館の本棚から(一般)

2018年11・12月号 亀山市立図書館

テーマ：芸人

●阿佐ヶ谷姉妹ののほほんふたり暮らし 阿佐ヶ谷姉妹

時にいざこざもあるけれど、おおむね楽しく自由に、のんびり暮らしております。女芸人・阿佐ヶ谷姉妹の2人が、地味おもしろい同居生活を綴る。書き下ろし恋愛小説2編も収録。

○一発屋芸人列伝 山田ルイ53世

「消えた」「死んだ」と揶揄されがちな一発屋。彼らは今この瞬間も、精一杯足掻きながら生き続けている。一度掴んだ栄光を手放した人間の“その後”に、「髭男爵」の山田ルイ53世が迫る。

●ヘンな論文 サンキュータツオ

珍論文ハンターのサンキュータツオが、人生の貴重な時間の多くを一見無駄な研究に費やしている研究者たちの大まじめな珍論文を、芸人の嗅覚で突っ込みながら解説する、知的エンターテインメント本！

○身の丈にあった勉強法 菅広文

「偏差値30アップの勉強法」は、ほとんどの人にとって意味がない。「正しい勉強法」を知らないと、人生で損をする！ロザン・菅が、高性能勉強ロボの宇治原を観察し続けて確信した、究極の学習術を紹介する。

●大家さんと僕 矢部太郎

お笑いコンビ「カラテカ」の矢部太郎と一風変わった大家さんとの“2人暮らし”を描いた、ほっこりあたたかなコミックエッセイ。

○第2図書係補佐 又吉直樹

お笑い界きっての本読み、ピース又吉が尾崎放哉、太宰治、江戸川乱歩などの作品紹介を通して自身を綴る、胸を揺さぶられるパーソナル・エッセイ集。

●春夏秋冬いいヨメ毎日ごはん 大島美幸

人気芸人・森三中の大島美幸が旦那の胃袋をつかむ64品のレシピを紹介する。煮込まず簡単ミートソース、大島家のお煮しめ、和・洋・中の四季の茶碗蒸しなど、お料理ビギナーでも簡単に作れるしあわせごはんが満載。

○表参道のセレブ犬とカバーニャ要塞の野良犬 若林正恭

航空券予約サイトで見つけた、たった1席の空席。何者かに背中を押されたかのように2016年夏、ひとりキューバへと旅立ったオードリー若林正恭。慣れない葉巻をくわえ、芸人としてカストロの演説に想いを馳せる旅エッセイ。

●陰日向に咲く 劇団ひとり

お笑い芸人・劇団ひとり、衝撃の小説デビュー！「道草」「拝啓、僕のアイドル様」「ピンボケな私」ほか全5篇を収録。落ちこぼれたたちの哀しいまでの純真を、愛と笑いで包み込んだ珠玉の連作小説集。

